

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し 設計方法の見直し 】

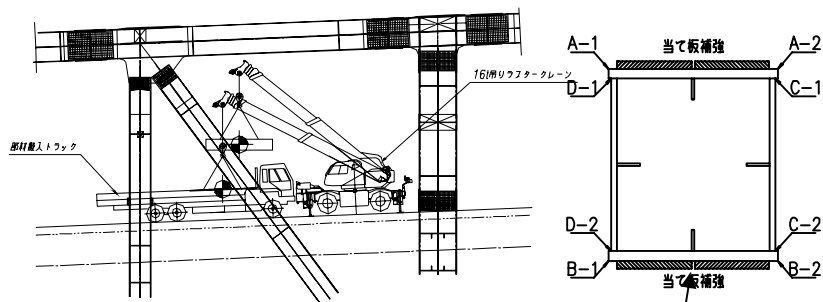
制震ブレースの採用による長大橋耐震性向上の合理化

事業名：港大橋耐震補強工事

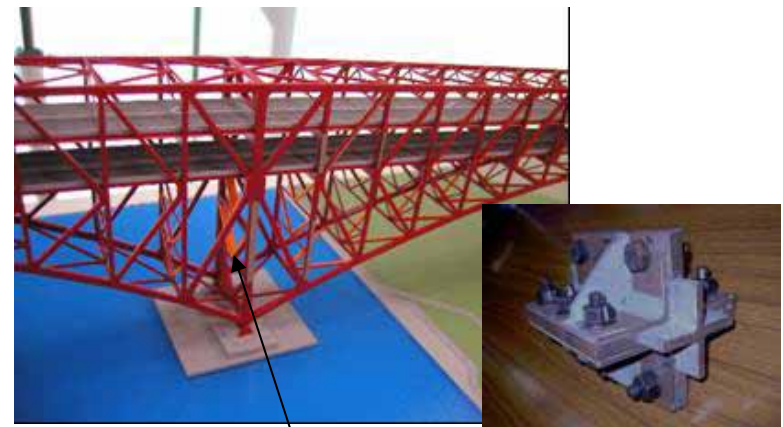
概要：長大橋トラス橋に損傷を制御する設計を適用するとともに新規に開発した制震ブレースを採用し，地震応答低減を図っています。

効果：

架設困難なためにコスト高となっている鋼板部材補強を大幅に削減し，コスト縮減が図れます。 **縮減額 928百万円（縮減率50%）**
補強鋼材の重量増加によるさらなる補強を軽減できます。
主構造の大型支承への地震力も軽減でき，補強を軽減します。



鋼板部材補強



制震ブレース